



# 瑞穂の四季

発行：三木市高齢者大学大学院自治会  
 発行責任者：自治会会長 三木 清  
 編集委員：木谷・常下・岸田  
 発行日：令和7年6月26日  
 自治会便り 第62号

## 新入学生を迎えて

「充実した大学院生活を」 井上 京子学長

昨年度と比べれば大学院生の人数が少なくなりました。静かになって部屋の空間や人との距離が広がり、寂しさや物足りなさを感じておられませんか。

大丈夫です！ 自分のやりたいことやできることが分ればやる気スイッチが入ります。スイッチが入れば、活気・元気が出て忙しくにぎやかになり楽しくなります。

皆さんの自己紹介の中にも、今年度の研究について内容や計画、研究の仲間探しを既に考えている方がありました。1年生の2名は、大学院での目標をしっかりとって入学されておられ感心させられました。“気”は目には見えないものですが、皆さんのヤル気・土気・元気・活気をずっしりと感じ取りました。人数ではないと思います。今年も充実した大学院生活を過ごされるでしょう。学びは楽しむことが一番大切。興味関心のある分野を追求し、やってよかったと言える研究をすすめていただきたいと思います。

心に残っている言葉があります。“耳は1割。目は5割。体験は10割。思ったことは浮かんですぐ消える。聞いた話は他人の話、1割しか残らない。見たことは、その時は覚えるが5割しか残らない。経験や体験したことは、体が覚え10割残る。”

今年はどうな実践研究になるだろうか、楽しみです。



## 入学式

令和7年度三木市高齢者大学・大学院合同入学式

4月15日（火）に「学びの郷みずほ体育館」で本年度の大学、大学院の合同入学式が行われました。今年は桜の満開の時期と重なり入学式にふさわしい風景でした。大学院への入学生は2名です



## 新教務主任就任挨拶

教務主任 大西 真一

今年度より教務主任に就任いたしました、大西真一と申します。まだまだ不慣れですがどうぞ宜しくお願いいたします。

3月までは、別所町公民館で、まちづくり協議会事務局や高齢者教室の仕事を5年間してきました。また、三木市職員として、41年間勤務してきました。

年齢的には、昨年5月に65歳を迎え高齢者の仲間入りをしています。週末は三木山総合公園や三木防災公園でランニングに汗を流し、年に何回かはフルマラソン、ハーフマラソンに出走、完走しています。

現在、人生100年時代といわれていますが、健康寿命をどこまで伸ばすことができるかが、私たちの目標の1つではないかと思いますが、そのためにも、高齢者大学での人と人のつながり、支えあい、自分の好きなことを学ぶことで得られる喜びと生きがいを大切にしていきたいと思えます。

高齢者大学の学生の皆さんと共に、楽しい高齢者大学をつくっていききたいと思えます。



## 新自治会長就任挨拶

自治会会長 三木 清

19期生2名の方々、ご入学おめでとうございます。

今年度は、新型コロナウイルス禍の高大入学時（2021年度入学）の影響のもと人数が少ない年度となりました。

しかし、昔からよく言われる「山椒は小粒でもピリリと辛い」の言葉とおりが両人は、元気よく学業生活をスタートさせたように見受けられます。

大学院の生活は、研究ゼミナールという学科科目があり、勉強中心かと勘違いされているところもありますが、あくまでも高齢者そろいの生徒たちばかりです。楽しみのある学生生活を送るのが第一かとおもいます。

学びは楽しむことが一番大切だと井上学長もおっしゃいます。

楽しみを常に頭にいれ、学業に、おしゃべりに時間を費やしていければと思います。

1学期ごとに課外研修といって、京阪神や丹波地方にも連れて行ってくれ楽しみながら学べます。また、少数精鋭(?)の大学院学生の数20名ですので、お互いの顔や名前も覚えやすく、研修や親睦旅行でも市の小型バス1台で動けます。

なにはともあれ、一人一人年を重ねてきています。年齢にもしっかりと向き合い、楽しく元気に学業生活をおくりたいものです。ともに健康に留意してがんばりましょう。



## 年間行事（予定）

開催月	主要行事	開催月	主要行事
4月	3日（木）入学説明会 15日（火）合同入学式 24日（木）自治会総会・学年集会	10月	3日（木）館外研修
5月	21日（水）親睦グラウンド・ゴルフ大会（中止）	11月	6日（木）高大グラウンド・ゴルフ大会 15日（土）地域交流グラウンド・ゴルフ大会
6月	6日（金）春季研修旅行 26日（木）館外研修	12月	
7月	31日（木）大学意見発表会	1月	9日（金）新年会（輪投げ大会） 27日（火）入学勧誘説明会
8月		2月	3日（火）館外研修 14・15日（土・日）大学祭 19日（木）総会・清掃活動
9月	9日（火）学年集会・清掃活動	3月	5日（木）研究発表会 12日（木）合同卒業式・謝恩会

### 自治会役員

	2年生
会長	三木 清
総務	荻田 俊一
会計	木谷 千幸
監査	不二 志ほみ

### 行事担当委員

	委員	担当役員
体育委員	黒田 俊夫 石井 美夜子	三木 清 木谷 千幸
研修旅行委員	竹本 誠 門前 寿美子	荻田 俊一 不二 志ほみ
広報委員	岸田 雅治 常下 英子	三木 清 木谷 千幸

## グラウンド・ゴルフ大会



5月21日（水）本年度最初の自治会主催のグラウンド・ゴルフ大会は雨天のため昨年に続き**中止**となりました。いろいろ準備に当たっていた世話係の方々ご苦労様でした。



## 春季研修旅行

R7年度 春季研修旅行「玄武洞ミュージアム～玄武洞」

6月6日（金）

院2年 不二志ほみ

石と時間が織りなす自然の神秘に触れることがテーマの豊岡の玄武洞に行ってまいりました。当日は気心の良い青空が広がる旅行日和でした。

院生17名と先生方3名の計20名が乗り込んだバスが9時に高大を出発しその2時間後11時過ぎに玄武洞に到着しました。皆さん少々疲れ気味でしたが、降車後の心地よい風に吹かれ元気に最初の見学地「玄武洞ミュージアム」に入場。

そこには生命の進化を語る「化石」、噴火が生み出した「奇石」、マグマの結晶化による「鉱物」や神秘的煌きの「宝石原石」またアジアゾウやティラノサウルスの全身骨格等には驚きとともに感動をおぼえました。

そしてお昼は隣接のレストランです。但馬牛や地元野菜の贅沢な膳を味わいました。

皆さん大満足の様子でしたね。



昼食後レストラン前から徒歩15分ほどにある玄武洞に向かいます。

160万年前、火山活動で流れ出したマグマが冷え固まって規律ある六角形の柱状節理が出来、「玄武洞」「青龍洞」は、その模様的美しさと巨大な壁状の洞には息をのむ思いでした。

そして世界的発見である「地球磁場の逆転」を玄武岩解析により発見したのが京都大学の松山博士（大正時代）であることを知り感銘を覚えました。

今回の研修旅行は美しい景色だけでなく地球の歴史が分かる有意義な一日でした。

## 教養講座

「最近の経済事情」2025年6月12日（木）

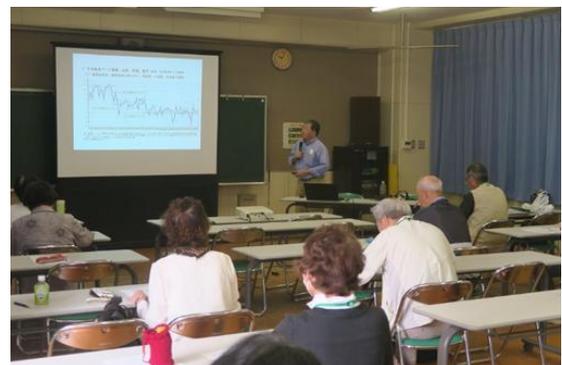
講師 兵庫県立大学国際商経学部教授 大住康之

1945年～現在までの経済事情について詳しく講義して頂きました。

丁度私達が生きてきた時代です。昔の思いを馳せながら、きかせて頂きました。子供の多い時代・競争率高い・高度成長期時代であり物づくり・技術成長時代でした。定年は、50歳から始まり退職時は、60歳でした。年金制度も変化してきました。今では、元気な方は、70・80歳の方も働いています。少子高齢化がすすみ働き手が不足。

また、中国では、平成に入った頃、「一人っ子政策」を打ち立て。その頃、日本は、少子高齢化という言葉と介護制度が始まり、中国もその時が来るという思い。

トランプ大統領の関税・ハーバード大学の留学生の紛争。投資においても、維持・補修が多く・新たな取り組みに向けた投資は少ない。これは、高度成長期の後の修正期である。外国人の観光、北海道・地方にも広がっているという。



世界経済・日本経済に目を向け、これからの生き方・将来子供達の為にも生きたい！ 院2年 木谷千幸